

- 問1 コートジボワールで見られる、カカオのような特定の農産物の生産や輸出に国の経済が大きく依存する仕組みを「モノカルチャー経済」と呼びます。この経済構造が抱える課題として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 千葉県公立入試 類似)

1. 国内のあらゆる食料を自給できるようにするため、海外との貿易が停滞する。

2. 複数の作物を組み合わせる栽培するため、天候による被害を分散することが難しい。

3. 工業化が極端に進むことで農業に従事する人々がいなくなり、食料不足が発生する。

4. 国際価格の変動が国の経済に与える影響が大きく、収入が不安定になりやすい。
- 問2 アフリカの多くの国々に見られる、特定の農産物や鉱産資源といった「一次産品」の輸出に過度に依存する経済構造を何といいますか。 (2024年 福岡県公立入試 類似)

1. 加工貿易

2. モノカルチャー経済

3. 持続可能な開発

4. 自由貿易
- 問3 南アフリカ共和国を最大の輸出起点とし、そこから北米やヨーロッパ、東アジアなどの広範囲な先進工業地域に向けて大規模な輸出の流れが見られる資源があります。このような貿易構造が形成される背景として最も適切な説明はどれですか。 (2023年 広島県公立入試 類似)

1. 産地が世界的に見て極めて限定されており、特定の国からの供給に依存せざるを得ないため。

2. 特定の場所ですしか加工できない工業製品であり、原材料を輸入してから再度輸出しているため。

3. 気候条件に左右される農産物であり、季節が逆の北半球へ供給する必要があるため。

4. 安価な労働力を求めて生産拠点が世界各地に分散し、各国間で相互に取引が行われているため。
- 問4 アフリカ大陸北東部のエジプト周辺の地図を確認すると、西部のリビアとの境界や南部のスーダンとの境界が、複雑な地形を無視した真っすぐな線で描かれています。このような国境線の特徴を説明した用語として、適切なものはどれですか。 (2026年 愛媛県公立入試 類似)

1. 経線や緯線を利用した、人為的・数理的な国境

2. 大きな河川の中央を境界とした、地形的な国境

3. 高い山脈の尾根をつないで設定された、自然国境

4. 海岸線の形に合わせて引かれた、入り組んだ国境
- 問5 アフリカ北部に位置するエジプトの宗教構成について、人口の約84.4パーセントという圧倒的多数を占めている宗教を、7世紀にアラビア半島で創始した人物は誰ですか。 (2018年 三重県公立入試 類似)

1. ムハンマド

2. イエス

3. シャカ

4. 孔子
- 問6 南アフリカ共和国の南端に位置するケープタウンの気候について、1年間の気温と降水量の推移を説明した文として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2026年 群馬県公立入試 類似)

1. 南半球に位置するため、気温が低くなる6月から8月にかけて降水量が多くなる地中海性気候に属している。

2. 1年を通して降水量が極めて少なく、夏季にあたる12月から2月にわずかな降雨が見られる砂漠気候に属している。

3. 赤道直下に位置するため、1年を通して気温が高く、特定の乾季がない熱帯雨林気候に属している。

4. 北半球と同じ季節周期を持ち、気温が高くなる6月から8月に降水量が集中する温暖多雨気候に属している。
- 問7 アフリカ大陸の南端に位置する国で実施されていた人種隔離政策（アパルトヘイト）が、1990年代前半に廃止された後の社会的な動きについて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)

1. 白人による政治的支配を継続するため、周辺諸国との国境を封鎖して鎖国体制をとった。

2. 人種差別を禁止する代わりに、特定の農産物のみを栽培するモノカルチャー経済を導入した。

3. 欧州連合（EU）に加盟し、ヨーロッパ諸国との経済的な統合を最優先する政策に転換した。

4. ネルソン・マンデラが同国初の黒人大統領に就任し、人種間の和解と共生が進められた。
- 問8 サハラ砂漠の南縁に位置するサヘル地域において、砂漠化が急速に進行している直接的な人間活動の背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2015年 千葉県公立入試 類似)

1. 人口増加に伴う食料不足を解消するための過放牧や過耕作

2. 大規模な灌漑農業の実施による地下水の枯渇と塩害の発生

3. 工業化の進展による大規模な大気汚染と酸性雨の影響

4. 熱帯林の過剰な伐採による地力の低下と土砂の流出
- 問9 アフリカ東部に位置するエチオピアの首都アディスアベバは、標高約2350mの高地に位置しています。この都市の気温の推移を記録した資料において、年平均気温が17.0℃前後であり、年間を通じて気温の変化が小さいグラフが示される理由として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 東京都公立入試 類似)

1. 高緯度の温帯に位置しているが、暖流の影響で冬の冷え込みが緩和され、年間を通して温暖であるため。

2. 広大な砂漠の中に位置しており、雲が少ないため放射冷却によって夜間の気温が極端に下がるため。

3. 赤道に近い低緯度にあるが、標高が高いため気温が上がりにくく、常春のような気候になるため。

4. 寒流の影響を強く受ける沿岸部に位置しており、冷たい海風が一年中吹き込んでいるため。
- 問10 アフリカ大陸の中部から南部にかけて広く分布するブラチナやマンガン、クロムといった鉱産資源について、近年の世界的な需要の変化とその理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2020年 群馬県公立入試 類似)

1. これらはレアメタル（希少金属）と呼ばれ、スマートフォンや電気自動車などの電子機器の製造に不可欠な素材であるため、急速に需要が高まっている。

2. これらは鉄鉱石と呼ばれ、工業化を進めるアフリカ諸国において鉄鋼業の主原料として大量に消費されるようになったため、需要が高まっている。

3. これらは非鉄金属と呼ばれ、航空機などの軽量化を図るためのアルミニウムの原料として、先進国を中心に需要が急増している。

4. これらは化石燃料と呼ばれ、世界のエネルギー消費量が拡大する中で、火力発電の主要な燃料として安定した需要が続いている。
- 問11 アフリカ大陸を通る主要な緯線と経線の位置関係について、具体的な地名との組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2025年 宮城県公立入試 類似)

1. 本初子午線は大陸東部のエジプト付近を通り、赤道は大陸南端の南アフリカ共和国を通る。

2. 東経135度の経線がアフリカ大陸の中央を通り、北回帰線がギニア湾付近を通る。

3. 本初子午線は大陸西側のアルジェリア付近を通り、赤道は大陸東部のケニア付近を通る。

4. 日付変更線がアフリカ大陸の西端を通り、南回帰線がナイジェリア付近を通る。
- 問12 古代エジプト文明がナイル川の流域で発展した背景として、この河川が果たした役割についての説明で最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2023年 三重県公立入試 類似)

1. 定期的な氾濫によって上流から肥沃な土砂が運ばれたため、乾燥地帯において安定した農業を行うことができた。

2. 川の流れが非常に急であったため、上流から大量の木材を運搬しやすく、巨大な木造建築が数多く作られた。

3. 一年を通じて降水量が非常に多いため、洪水などの災害が全く起こらず、安全な居住地として適していた。

4. 世界で最も全長が短い河川であったため、流域全体の治水や管理を少人数の集落で容易に行うことができた。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 国際価格の変動が国の経済に与える影響が大きく、収入が不安定になりやすい。	モノカルチャー経済は、特定の作物の作柄や国際市場での価格暴落が、そのまま国家予算や国民の生活に直結するため、経済的な安定性を欠くという大きなリスクを抱えています。現在は、農産物の加工による付加価値の向上や、産業の多角化が課題となっています。
問2	答え 2 モノカルチャー経済	特定の少数の品目に頼る経済は、国際価格の変動や天候の影響を直接受けやすいため、経済基盤が不安定になりやすいという特徴があります。かつての植民地支配の影響により、輸出用の特定作物や資源に特化した生産体制が作られたことが背景にあります。
問3	答え 1 産地が世界的に見て極めて限定されており、特定の国からの供給に依存せざるを得ないため。	ブラチナに代表されるレアメタルは、地球上の限られた場所にしか存在しないため、供給元が特定の国に限定されるという特徴があります。これに対し、農産物や一般的な工業製品は、適した気候や労働条件があれば多くの国で生産できるため、輸出拠点が分散します。南アフリカ共和国はブラチナの供給において圧倒的なシェアを占めており、世界のハイテク産業にとって欠かせない供給拠点となっています。
問4	答え 1 経線や緯度を利用した、人為的・数理的な国境	山脈、河川、湖などの自然の地形を利用した国境を「自然国境」と呼ぶのに対し、経緯線などを利用した国境は「数理的国境」と呼ばれます。エジプト周辺のような砂漠地帯では、目印となる自然地形が乏しいこともあり、地図上の数値を基準とした直線的な国境が多く採用されています。これは人間が意図的に引いた「人為的な境界」の代表例です。
問5	答え 1 ムハンマド	7世紀にアラビア半島でイスラム教を創始したのがムハンマドです。この宗教は中東から北アフリカにかけて急速に広まりました。現代のエジプトにおいても、統計上8割を超える人々がイスラム教を信仰しており、生活習慣や社会制度に大きな影響を与えています。
問6	答え 1 南半球に位置するため、気温が低くなる6月から8月にかけて降水量が多くなる地中海性気候に属している。	ケープタウンは南半球に位置するため、北半球の日本とは季節が逆になります。6月から8月は冬季にあたりますが、この時期に温帯低気圧や偏西風の影響を受けて降水が多くなるのが地中海性気候（Cs）の大きな特徴です。逆に、夏季にあたる12月から2月は、亜熱帯高圧帯に覆われるため乾燥します。
問7	答え 4 ネルソン・マンデラが同国初の黒人大統領に就任し、人種間の和解と共生が進められた。	アパルトヘイトの廃止後、南アフリカ共和国では全人種が参加する初めての総選挙が実施されました。その結果、長年反アパルトヘイト運動に取り組み投獄されていたネルソン・マンデラ氏が大統領に選ばれ、異なる人種が共生する「虹の国」を目指した国づくりが始まりました。これにより、国際社会への復帰も果たしました。
問8	答え 1 人口増加に伴う食料不足を解消するための過放牧や過耕作	サヘル地域では人口の急増により、自給用の穀物を得るための過度な耕作や、家畜を増やしすぎる過放牧が行われるようになりました。これにより、土地の再生能力を超えて植物が失われ、土壌が劣化することで砂漠化が進行しています。また、生活燃料として樹木を伐採することも砂漠化を加速させる要因の一つです。
問9	答え 3 赤道に近い低緯度にあるが、標高が高いため気温が上がりにくく、常春のような気候になるため。	低緯度地域（赤道付近）は本来であれば高温になりますが、標高が高くなるにつれて気温は下がる性質があります。アディスアベバのように標高が2000mを超える地域では、一年中気温が15度から20度前後で安定する「高地気候」が見られます。これにより、低緯度であっても酷暑とはならず、過ごしやすい気候が保たれています。
問10	答え 1 これらはレアメタル（希少金属）と呼ばれ、スマートフォンや電気自動車などの電子機器の製造に不可欠な素材であるため、急速に需要が高まっている。	アフリカ大陸、特に中部や南部で産出されるブラチナ、マンガン、クロムなどは、地球上の埋蔵量が少なかったり、取り出すことが難しかったりする「レアメタル（希少金属）」の一種です。これらの資源は、現代社会に欠かせないスマートフォンやパソコン、ハイブリッド車のバッテリーといった高度な電子機器の部品に利用されています。そのため、情報通信技術の発展や環境対策への関心の高まりとともに、世界中での需要が非常に高くなっています。
問11	答え 3 本初子午線は大陸西側のアルジェリア付近を通り、赤道は大陸東部のケニア付近を通る。	アフリカ大陸の形状と主要な基準線の位置関係を整理する必要があります。経度0度の本初子午線はアフリカ大陸の西側（アルジェリアなど）を通過します。緯度0度の赤道は大陸の中ほどを横切り、ギニア湾からケニアへと伸びています。エジプトは大陸の北東、南アフリカ共和国は大陸の南端に位置するため、それぞれ基準線からは離れています。また、日付変更線は太平洋を通るため、アフリカ大陸とは関係がありません。
問12	答え 1 定期的な氾濫によって上流から肥沃な土砂が運ばれたため、乾燥地帯において安定した農業を行うことができた。	「エジプトはナイルのたまもの」という言葉があるように、ナイル川は毎年決まった時期に増水して氾濫を起こしました。この氾濫によって上流から栄養分を豊富に含んだ土（肥沃な土壌）が運ばれたため、人々は砂漠に囲まれた環境でありながら、計画的な農耕を行うことができ、強大な国家や文明を築く基盤となりました。